

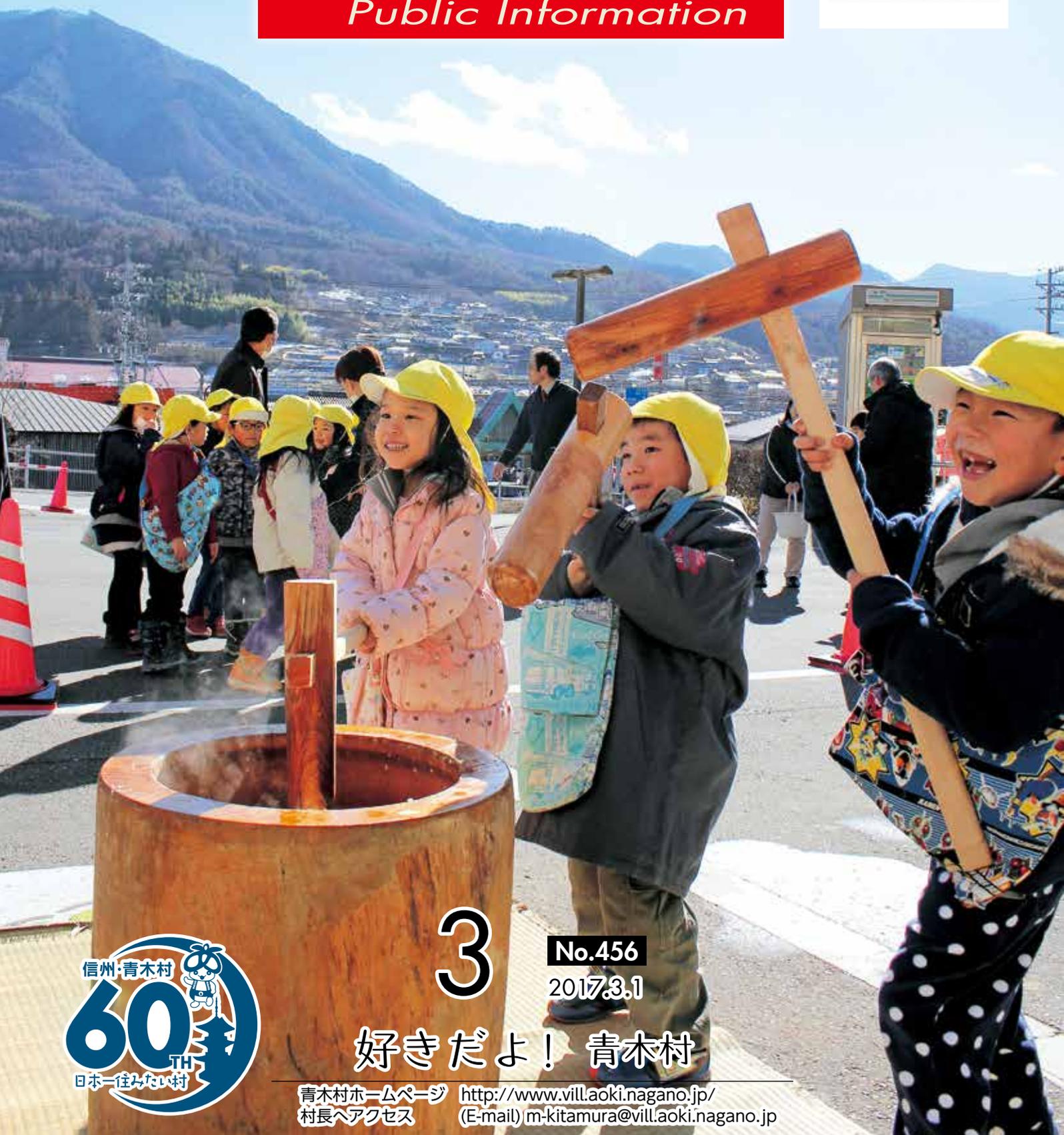


# 広報 あおき

Public Information



しあわせ信州



# 3

No.456

2017.3.1

## 好きだよ！ 青木村

青木村ホームページ  
村長へアクセス

<http://www.vill.aoki.nagano.jp/>  
(E-mail) [m-kitamura@vill.aoki.nagano.jp](mailto:m-kitamura@vill.aoki.nagano.jp)

■青木村の人口/4,490人 ■世帯数/1,746戸(平成29年1月31日現在)

●発行所 / 青木村役場 ●編集 / 広報編集委員会 ●印刷 / 中沢印刷(株)

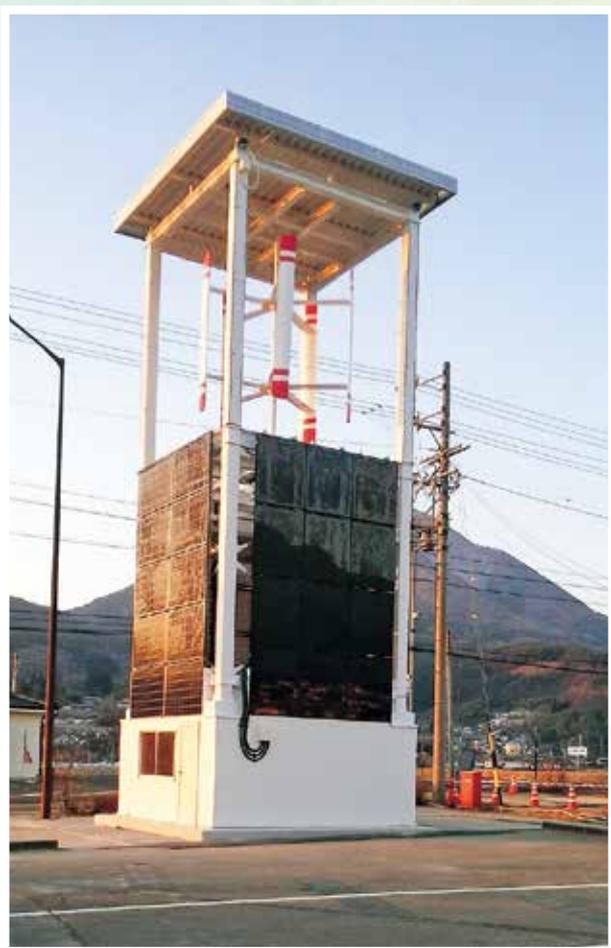
長野県小県郡青木村大字田沢 111 番地

# ～青木村地域自然エネルギー研究協議会 経過報告③

## ～青木村自然エネルギー

## ハイブリッド発電システム実証実験場～

# 「エネ空あおきタワー」完成!!



国の地方創生に係る、地方創生加速化交付金（45,000千円）と地方創生推進交付金（5,000千円）を活用して、村内企業・商工会・大学・金融機関・役場などが連携し、平成28年4月に「青木村地域自然エネルギー研究協議会」を立ち上げ、太陽光発電・風力発電・小水力発電を組合せた、ハイブリッド発電システムの企画・開発・試作機の製造を進めてきましたが、平成29年2月16日、道の駅あおき内に、第1号試作機の展示場と実証実験場を兼ねた、「青木村自然エネルギーハイブリッド発電システム実証実験場（愛称：エネ空あおきタワー）」が完成し、試運転を開始しました。施設の愛称は、公募にて募集をし、応募総数55作品の中から、「エネ空あおきタワー」に決定しました。愛称「エネ空あおきタワー」は、東京都世田谷区の保岡直樹さんの作品を参考にネーミングされ、空に由来する太陽と風から発電を行い、空は青色を連想することから、空の青を青木村に見立て、エネルギーを空からもらう、青木村の先進的な施設であるという意味が込められています。今後はこの「エネ空あおきタワー」を愛称として、自然エネルギー発電システムの実証実験、仕組みなどを学べる場として、みなさまに親しまれる施設として活用を進めていきます。



テープカット



膨大な実証実験データを管理する制御基盤



# 平成28年度 青木村地域自然エネルギー 研究協議会経過報告

## ●H28.3.29

地方創生加速化交付金決定 45,000千円(内閣府)

## ●H28.4.19

第1回 青木村地域自然エネルギー研究協議会 開催  
(青木村役場会議室)

### 会議事項

- ・プロジェクト概要説明
- ・役員の選出  
会長 関 和市氏、副会長 岩下勇雄氏、  
幹事長 増田公男氏選出
- ・今後のスケジュールについて
- ・自然エネルギーの現状について(関会長より説明)

## ●H28.8.1

地方創生推進交付金決定 5,000千円(内閣府)

## ●H28.10.8~H28.10.10

東京タワー・キッズ環境科学博士2016 出展

## ●H28.10.8

第2回 青木村地域自然エネルギー研究協議会 開催  
(東海大学校友会館)

- ・経過報告
- ・今後の取組
- ・意見交換

## ●H28.11.7

長野県1村1自然エネルギープロジェクト登録

## ●H28.12.25

特別番組の放送

“小さな村の大発明！青木村の次世代自然エネルギー開発”

## ●H29.1.18

務台俊介内閣府大臣政務官(地方創生担当)へ  
当協議会の事業報告

## ●H29.2.1~H29.2.2

さいたまビジネスアリーナ出展

## ●H29.2.16

青木村自然エネルギーハイブリッド発電システム・  
実証実験場オープニングセレモニー

## ●H29.2.16

第3回 青木村地域自然エネルギー研究協議会 開催  
(青木村役場会議室)

## ●H29.3.5(予定)

特別番組の放送 第2回

“小さな村の大発明！青木村の次世代自然エネルギー開発”



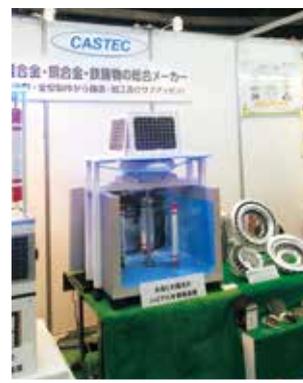
研究協議会の模様



務台政務官への報告



ビジネスアリーナの会場



試作品の模型



埼玉県知事への説明



青木村企業の工業製品

# 「エネ空あおきタワー」実験開始によせて ～青木村自然ハイブリッド発電施設実証実験場～

青木村地域自然エネルギー研究協議会 会長 関 和市  
(元東海大学総合科学技術研究所 教授、元日本風力エネルギー学会 会長)



自然エネルギーの中でも、太陽光発電・風力発電・小水力発電は、国産のエネルギー源として対外依存度の低減、エネルギー源の多様化にも資するものである。このため地球環境保全、地域の経済活性化、雇用創出、エネルギー源の多様化、環境負荷の低減およびエネルギーセキュリティの確保などへの貢献が可能である。我が国の気象は、秋冬期では風況が良いので風力発電が有効であり、春夏期では、日射量が多いので、太陽光発電を有効活動できることが知られている。このため、太陽光発電と風力発電システム及び小水力発電システムを複合化することによって、年間を通じて安定したエネルギーの取得と電力貯蔵システムによって負荷平準化することが可能となる。

このような背景から、青木村地域自然エネルギー研究協議会のプロジェクトとして、地域企業が中心となり、産官学金連携で太陽光・風力・小水力を組合せた複合的なシステムの研究・開発・試作品の製造・実証実験を進めてきた。特に青木村の異業種企業が有機的技術を統合して新規の風力・太陽光複合発電システムを開発し、試作機を製造、今回の実証実験場完成、試運転を開始できる運びとなった。

## 試作機の仕様

### 風力発電

形式：直線翼垂直軸風車  
回転直径：3.0m  
翼 長：3.0m  
風受面積：9.0㎡  
発電機：三相交流3.5 kW  
制動装置：ディスクブレーキ

### 太陽光発電

形 式：単結晶、アモルファス  
発電容量：3.5 kW～4 kW

### 蓄電装置

バッテリー：サイクルユース型鉛電池

### 制御器

風 力：ブレーキ、周速比制御  
太 陽 光：充電、放電制御



10分の1サイズの模型



東京タワー環境展へ出展



自然エネルギーの現状について説明する関会長

発電機出力は、充電制御器により直流に変換されて蓄電池に充電される。

太陽光発電システムは、屋根及び壁面四面に取り付けて発電を行う。

風力発電システムは、制御が重要であることから、風速と回転数検出によって様々な制御を行っている。風速と風車回転数を入力し、風車の運転条件を決定し、始動・起動及び停止などの指令信号を出力し、風況に対応した回転数制御を行うとともに、変換システムの負荷制御も行っている。制御システムは、周速比制御システム及び制動システムの2種類の機能がある。風速は風速計で計測し、風車回転数は、非接触の2系統で冗長化し、信頼性・安全性の高いシステムとなっている。

今回の事業は、青木村企業の有機的技術の統合により製作され、青木村企業を元気にする契機となった。今後は、実証テストを重ねることによってデータを蓄積して最適化する。また、電力自給率の低い発展途上国などに向けて、現システムを応用し商品化を行い、新たな雇用創出や若手エンジニアの養成と教育に力を注ぐとともに、試運転によるデータ取得と解析を行い、実証機の更なる改良・改善を進めて行く所存ある。



完成予想図



1階

2階

間取り



青木村では、古民家の一部を改修して「田舎暮らし体験住宅」を昨年6月よりスタートさせてきました。この住宅は、青木村に移住・定住を検討されている方に、一定期間村での生活を体験して頂くための住宅です。

この度、新築の体験住宅が新たに完成し、今月25日(土)に竣工式を行います。また、当日は午前10時～午後2時まで一般見学会を行っています。

## 体験住宅利用者の声

### ■ 千葉県から、40代の会社員 (ご家族5人で利用)

Q: 移住を考え始めた理由は何ですか。

A: 子育て

Q: 青木村を移住先に検討された理由は何ですか。

A: 自然環境に恵まれている、子育てする環境が充実している、住民が親切だから

Q: 今後、青木村に移住するうえで不安なことはありますか。

A: 地域の慣習や近所づきあい、雪かきや雪道運転など冬の生活

Q: 「青木村田舎暮らし体験住宅」を利用して何かご意見・ご感想がありますか。

A: とても広くてビックリしました。少し寒かったですが、逆にこの時期に青木村に体験しに来て良かったです。

### ■ 東京都から、60代の会社員 (子供の家族と三世代5人で利用)

Q: 移住を考え始めた理由は何ですか。

A: 田舎暮らし、子育て、仕事の都合 (退職)

Q: 青木村を移住先に検討された理由は何ですか。

A: 自然環境に恵まれている、子育てする環境が充実している、住民が親切だから

Q: 今後、青木村に移住するうえで不安なことはありますか。

A: 地域の慣習や近所づきあい、友人や仲間づくり、雪かきや雪道運転など冬の生活

Q: 青木村で暮らすに当たり、青木村に対して望まれることは何ですか。

A: 買い物など日常生活の利便性向上、住民による「まちづくり活動」の活性化

Q: 「青木村田舎暮らし体験住宅」を利用して何かご意見・ご感想がありましたら。

A: ご近所の方も良くしてくれて、とても快適に過ごせました。孫たちが気に入ってくれた様子で、安心してお話が進めそうです。



一戸目の体験住宅 (古民家)



お試し体験住宅(新築)の一般見学会を開始します!



今月の  
おこしごと

## 三月といえば…

三月といえばひな祭り、卒業式、春分、合格発表などが思い浮かびます。長野ではまだ早いですが関東ではお花見シーズンでもありますね。段々と温かくなり気持ちも楽になってきます。

### ●この時期でもまだ やっています…

耕作放棄地で農薬・化学肥料・除草剤を使わない栽培を行ってきましたが、この時期になってもまだ作業が残っています。パンフレットやガイドブックの製作が忙しくてすっかり後回しになっていたエゴマの洗浄、乾燥や大豆の唐箕掛け、選別をしています。民俗資料館で見られるような唐箕も現役で活躍しています。どなたか大豆の選別を、手早く楽に出来る方法を知っていたら教えて下さい。



### ●ガイドブック&インバウンド パンフレット製作中

青木村のガイドブックを作っています。全20ページの小冊子で、説明文をほとんど付けずイラストだけで構成していこうと思っています。そのためイラストの点数が多くて時間がかかります。なかなか納得いくものができず何度も描き直したりして苦労しています。また海外の方に向けたパンフレットも作っていてこちらにもイラストを何点か描いています。作業が重なってしまい大変なのですが、3月中の完成に向けてもう一踏ん張りです。

※長野県地域発元気づくり支援金を活用しています。



### ●「暮らしのうれしい、 楽しいを見つける」 ワークショップに参加

先日、合同庁舎で行われた「暮らしのうれしい、楽しいを見つけるワークショップ」に参加しました。私たちの何気ない日常の中にあるうれしい瞬間やたのしいと感じること、ありがたいことを思いのままにみんなで意見しました。各テーブルにそれぞれテーマが決められ、そのテーマに沿って進行していくのですが「上小地域とは？」というちょっと難しいテーマから「県外の人に教えたい上小地域の美味しいお店」という盛り上がるテーマまで、様々なものがありました。青木村からは昨年11月に村松にオープンしたパン屋「木まま屋」さんや、お蕎麦が美味しい「そば処 さかい」さん、青木村にあるワイナリー「ファンキーシャトー」さんなどのお名前が挙がっていました。やはり食べ物に関するテーマのテーブルは盛り上がっていて、おすすめするお店と食べ物の名前が次から次へと挙がっていました。話を聞いている

だけでなんとも楽しい気持ちになります。やはり「食べ物」の力は素晴らしいと思いました。



# 村長選挙・村議会議員一般選挙

四月十八日(火)……告示  
四月二十三日(日)……投票

任期満了に伴う青木村長選挙・青木村議会議員一般選挙は、四月二十三日(日)に投票が行なわれます。

今回の選挙は、私たちの最も身近な代表者を選ぶ大切な選挙です。周囲に惑わされずに、自分の意思で投票しましょう。

## ●投票のできる方

この選挙で投票できる方は、投票日の四月二十三日に満十八歳(平成十一年四月二十四日以前に出生した方に達する方で、平成二十九年一月十七日以前から青木村に住所登録があり、四月二十三日まで引き続き青木村に住所を有する方です。

## ●投票時間

投票日の投票時間は、午前七時から午後八時までです。

入場券を紛失された方でも、選挙権があり選挙人名簿に登録されている方は投票できます。

## ●期日前投票

四月二十三日の投票日に行けない理由で投票所に行けない方には、あらかじめ投票できる期日前投票制度があります。四月十九日から四月二十二日まで、午前八時三十分から午後八時まで、役場で投票できます。

## ●不在者投票

◆病院、老人ホーム等  
不在者投票のできる施設に入院、入所されている方は、その施設で不在者投票ができますので、施設の職員等にお問い合わせください。

## ◆他市町村で

青木村を離れていても、滞在している場所の最寄りの選挙管理委員会です。不在者投票ができます。この場合、青木村選挙管理委員会へ投票用紙等を請求し、その投票用紙等を持参して最寄りの選挙管理委員会で投票することになりますので、早めにご手続をしてください。

## ◆郵便投票

身体に重度の障害がある方で一定の要件に該当する方は、郵便投票ができます。手続等に時間が必要です。で、早めに選挙管理委員会にお問い合わせください。

## ◆その他

特定国外派遣組織に属する方は海外で活動中でも不在者投票をすることができます。

## 選挙の日程

### ●立候補予定者説明会

三月二十八日(火)午前十時  
保健センター二階研修室

### ●立候補届出事前審査

四月七日(金)

午前九時三十分

保健センター二階研修室

### ●告示

四月十八日(火)

### ●立候補届出

四月十八日(火)

受付 午前八時三十分

から午後五時

## ●期日前・不在者投票期間

四月十九日(水)から

四月二十二日(土)

(期日前投票時間・場所は、午前八時三十分から午後八時 役場内投票所)

## ●投票

四月二十三日(日)

午前七時から午後八時

## ●開票

四月二十三日(日)

午後八時四十分から

選挙に関するお問い合わせは青木村選挙管理委員会(役場総務企画課内)

情・ ☎ 四九〇二二

## 平成29年度 自衛官等の募集案内

### 「予備自衛官補(一般・技能)」

資格: (一般) 18歳以上34歳未満の者  
(技能) 国家資格免許を保有する18歳以上で保有する技能に応じ53歳~55歳未満  
※年齢は平成29年7月1日現在

応募締切: 平成29年4月7日(金)

採用試験: 平成29年4月15日(土)~17日(月)のいずれかの指定日(一般・技能共通)

### 「自衛官候補生(男女)」

受験資格: 平成30年4月1日現在、18歳以上27歳未満の男女

受付: 通年で受付けております。

試験日: 受け付け時にお知らせします。

待遇等: 2年又は3年の任期で勤務し、任期満了時に任期を継続するか民間企業へ就職するかを選択。選抜試験合格で定年まで勤務可能

キャリアアップ: 選抜試験に合格すると、専門職(航空管制官・准看護師)などの道も

【お問い合わせ先】 自衛隊長野地方協力本部上田地域事務所  
☎ 0268 (22) 5267

# 消防団より村民の皆様へご報告

## 消防団の機構改革

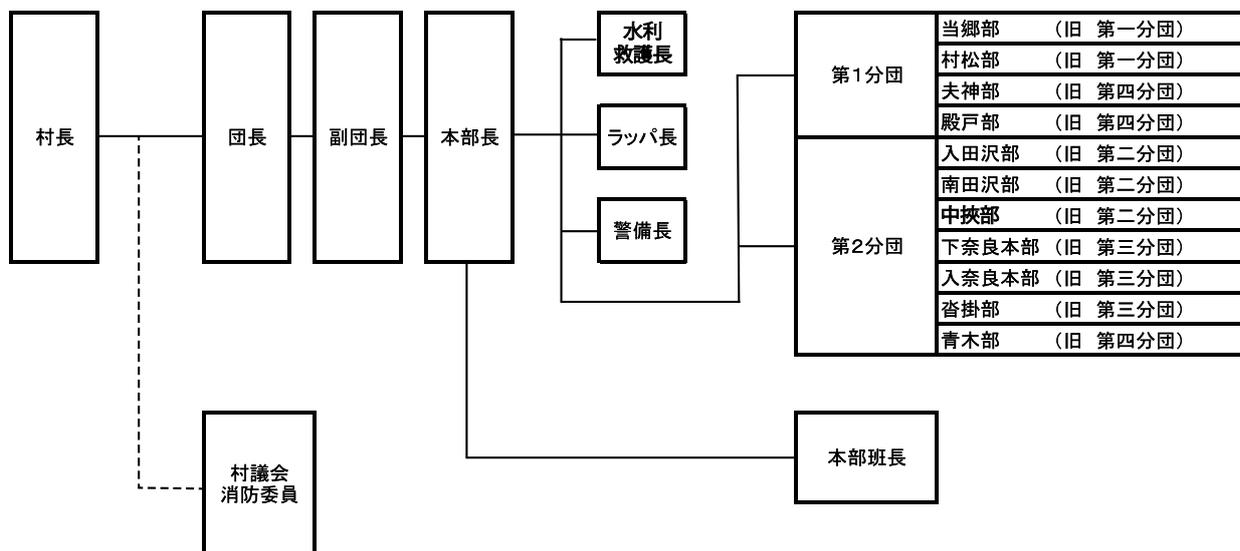


消防団は火災時はもちろん、近年多発する大雨や地震といった災害時にはなくてはならない存在です。そんな消防団ですが、近年の社会情勢や環境の変化に伴い、少子高齢化が進み団員のサラリーマン化などにより、全国的に団員の減少が進んでいます。青木村も例外ではなく、現在の4分団制では活動に支障が出てきています。そんな状況に対応すべく、消防団では組織体制の見直し等について協議検討を重ねてきました。各地区・消防委員会等関係者のご理解とご協力もいただき、4月より新たな体制で活動します。変更になる主な内容は次のとおりです。

### ① 4分団を2分団へ統合

2分団に再編することにより、役職の削減など組織のスリム化を図ります。編成は下記のとおりとなります。各分団の受け持ち面積には差がありますが、将来の団員数を考慮し、維持可能な編成としました。

#### 【新組織の体制】



### ② 分団内組織体制の見直し

各分団に副分団長2名（分団長の補佐及び会計担当）を配置します。また、新たに部長を各部ごとに配して区との調整を行ないます。

#### 【新分団の体制】

	分団長	副分団長		部長	班長
第1分団	1	2	当郷部	1	4
			村松部	1	
			夫神部	1	
			殿戸部	1	
第2分団	1	2	入田沢部	1	4
			南田沢部	1	
			中挾部	1	
			下奈良本部	1	
			入奈良本部	1	
			沓掛部	1	
			青木部	1	

#### 団員募集

消防団では男女問わず団員を募集しています。「青木村」を団の仲間と一緒に守る活動をやってみませんか。ひとりでも多くの皆さんが加入されますようお願いいたします。





# 青木村の道祖神

## 道祖神とは

山田 宏治 (安曇野市)

長野県は道祖神の宝庫とも云われているように、私たちの住む集落のあちこちで目にすることが出来ます。この神様は別名を「塞(さえ)の神」とも云われ、「道陸神(どうろくじん)」と呼んでいる所もあります。その成り立ちは諸説ありますが、「さえ」とは「さえぎる」の意味で、昔の人々が一番恐れていた悪霊や疫病など邪悪なものが自分たちの集落に入り込まないことを願い、魔よけの神の依り代となる変わった形の石や木を村境や道路の辻などに祭って拝んできたのです。さらに、古代からの豊穰や子孫繁栄を願う生殖器信仰などの民間信仰や中国から入ってきた「道の神」思想などとも結びつけ、庶民は疫病退散・厄除け・五穀豊穰・家内安全・縁結び・安産・子供の成長・旅の安全など、様々な願いをこの神に託し祭ってきたのです。このような道祖神は西日本より東日本に多く、長野県や群馬県、さらに神奈川県、静岡県、山梨県などに多く分布しています。

現在私達が目にしてしている石造の道祖神がいつ頃から登場し始めたかは明確ではありませんが、石碑に残されている造年記録から判断すると元禄時代以降、県下では江戸時代後期の天明～天保時代が造立のブーム期であったと思われます。ここ青木村の道祖神で一番古いものは当郷寺村にある文字碑に寛政2年(1790)の銘が彫られています。

## 道祖神の種類

道祖神は大きく分けて、①表面に男女神が様々な衣装や持ち物を手にしている道祖神で馴染み深い「双体像道祖神」、②道祖神・道陸神・道六神・オノ神などの文字を彫りこんである「文字碑道祖神」、③ごつごつした形の塞神石や生殖器をイメージしているかのような陰陽石、丸石、奇石などの無銘の「自然石道祖神」、の三種類に分けられます。更に双体像は、古い年代の神に多く見られる「合掌像」、その後に見れた男女両神が握手している「握手像」、徳利や盃などの酒器を持ち婚儀を表しているような「祝言像」を中心に、「肩組型」(男女が互いに肩を組んでいる)、「抱擁型」(男女が抱擁している)、「跪座(きざ)型」(女神が男神の隣にひざまずいている)、「対面型」(男女が互いに手をとりあって対面している)、など両神の像容が十種類以上あり、それぞれの組み合わせによってバラエティーに富んでいます。

## 青木の道祖神

さて、青木村は歴史ある大変古い村ですから今も何処かで埋もれてしまっている道祖神も有ろうかと思いますが、現在調べた限りでは110体ほどあります。

双体像では、下表の通り「握手像」と「祝言像」が多いのですが、その中に同じ石工さんによって作られたと考えられる像一女神が男神を見つめている姿がまるで甘えているかのように首を傾けているように見える一が6基あり、ここ青木村以外には見当たりません。また、県内には男神が御幣を持っている像が多く見られます。次いで矛(剣)を持っている像が16基ほど有りますが、半数の8基が青木村で占めているのも特徴といえます。

文字碑については、道祖神として祭られている「猿田彦大神」と「道陸神」がそれぞれ1体ありますが、他の市町村では見られない「祖」の代わりに「社」の字を用いている大変珍しい「道社神」碑が殿戸に1体あります。

自然石道祖神では、他の市町村によく見られる丸石や藪玉石を幾つも集めて祭った道祖神場は見当たりませんが、先の尖っている大小の自然石を何基もまとめて祭っている所が数箇所ありこれも大変珍しい光景です。

このような道祖神は、ここ青木村で数十年、数百年にわたり人々の生活を見つめ心を通わせ、様々な願いを受け止めてきてくれる訳ですが、路傍の石仏と同様に何時かは土に還ってゆきます。それまでは郷土の宝として、文化遺産として大切に護って頂きたいと願っております。



当郷大庭の双体祝言像



村松生地の自然石道祖神



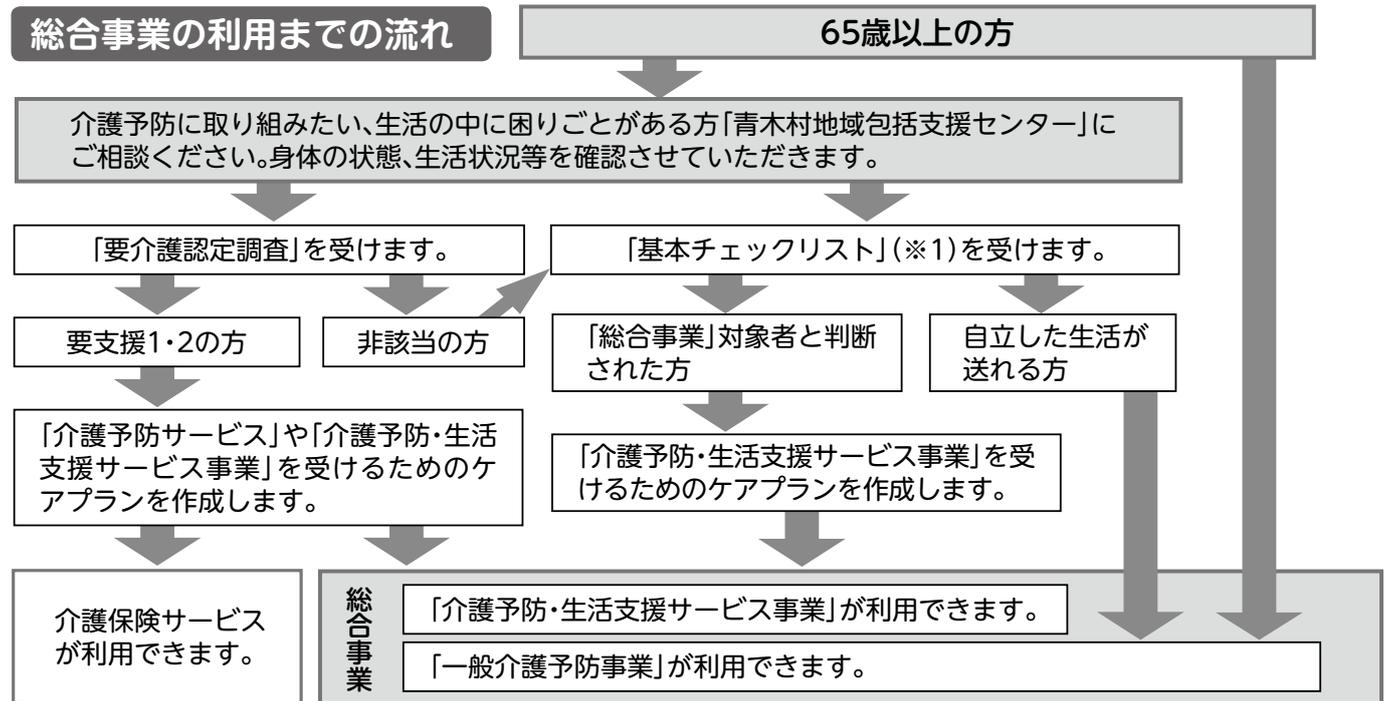
殿戸の道社神

青木村の道祖神

大字	双体像			文字	自然石	計
	握手	祝言	不明・その他			
当郷	2	6	4	19	0	31
村松	0	3	1	13	4	21
田沢	1	2	2	14	1	20
殿戸	1	2	0	2	0	5
夫神	0	2	1	5	2	10
奈良本	1	2	0	11	1	15
沓掛	0	0	0	6	2	8
計	5	17	8	70	10	110

# 平成29年4月から 介護予防・日常生活支援総合事業がスタートします

「介護予防・日常生活支援総合事業」(以下「総合事業」)で利用できるサービスには、「介護予防・生活支援サービス事業」と「一般介護予防事業」があります。



## 介護予防・生活支援サービス事業とは

### 訪問型サービス

サービス種類	内 容
訪問介護 現行相当サービス	ホームヘルパーによる身体介護・生活援助の訪問支援が受けられます。(今までの訪問介護と同様のサービス)
訪問型サービスA	調理・掃除等の生活援助等の訪問支援が受けられます。(今までの基準を緩和したサービス)

### 通所型サービス

サービス種類	内 容
通所介護 現行相当サービス	専門職による、生活機能向上及び身体機能向上のための通所支援が受けられます。(今までの通所介護と同様のサービス)
通所型サービスA	閉じこもり予防及び運動機能向上のための通所支援が受けられます。(今までの基準を緩和したサービス) 半日程度のミニデイサービス。

## 一般介護予防事業とは

事業名	開催回数	内 容
脳と体のストレッチ教室	月1回	「脳」と「体」の両方へ働きかけ、筋力アップと認知症予防を目的とした教室
筋力アップほきほき教室	月1回	足腰の筋力の維持、向上を目的とした教室
脳力アップ教室	年4回	認知症の理解と予防のための教室
お口の健康相談	年5回	歯科衛生士による個別相談(年4回)と講演会(年1回)

参加者の募集等の詳細については、広報等でお知らせします。

※1 基本チェックリスト……65歳以上の方を対象に介護予防のチェックのために実施しています。介護の原因となりやすい生活機能低下の危険性がないかどうか、という視点で運動、口腔、栄養、物忘れ、うつ症状、閉じこもり等の全25項目について「はい」「いいえ」で記入していただく質問表です。 青木村地域包括支援センター ☎ 49-1110 ☎ 0268-49-0111

## 「宮渚ふれあい農園」利用者募集

1区画30㎡(5m×6m)で30区画を貸し出します。場所は、青木村大字沓掛、宮渚神社のとなりです。休憩所、トイレを備えた交流センターも使用いただけます。

### 青木村「宮渚ふれあい農園」を使用できる方

定期的に農園を訪れることができ、荒らさないように管理のできる方なら、どなたでもお申し込みいただけます。許可を受けた方及びその家族の方(グループでの申し込みの場合には、グループの構成員)がご利用いただけます。

貸し出し期間/4月1日(以降は契約開始日)から翌年3月31日まで。

使用料/1区画 年額3,000円(2区画以上契約の場合割引あり)

※ご契約された方に、沓掛温泉「小倉の湯」回数券を差し上げます。

### 使用の申し込み

青木村役場建設産業課で申し込みの受付をしています。窓口に備え付けの申し込み用紙にご記入の上提出してください。

### 使用できる区画

1家族または1グループ、目安として1区画(2区画以上歓迎)のご利用となります。

【お問い合わせ先】建設産業課・農業振興係 ☎ 49-0111 ☎ 49-3131

## 長野地方法務局上田支局 からのお知らせ

## 登記相談の予約制 について

法務局では登記相談について予約制で行っております。相談を希望される方は、お手数ですが事前に電話で予約の上ご来庁いただきますようお願い致します。

☎ 0268-23-2001



### 住民福祉課

#### 心の健康相談のお知らせ

心の悩みに保健師・精神保健福祉士が応じる「心の健康相談」を行います。

#### 今月の相談日

- ①三月七日(火)
- ②三月二十一日(火)

時間 午後一時半～四時半

場所 青木村保健センター

予約制(各回一人～二人)で行います。希望される方は①は六日(月)②は十七日(金)までに住民福祉課保健師までお申し込みください。

☎ 四九一三三三三

☎ 四九一〇一一一

#### わくわく広場のお知らせ

未就園のお子さんとお母さんを対象とした「わくわく広場」を開催します。

今月は「おやつづくり」と「さよならの会」です。

お出かけください。

日時 三月十日(金)

午前十時～十一時半

場所 保健センター

持ち物 エプロン・手拭き

三角巾・お子さん用の飲み物(麦茶等)

当日は九時四十五分までに集合してください。参加を希望される方は七日(火)までに住民福祉課保健師までお申し込みください。

☎ 四九一三三三三

☎ 四九一〇一一一

#### 母子相談・離乳食相談のお知らせ

0歳～未就園の子どもさんの身長・体重測定や育児相談等に保健師が応じる母子相談を行います。あわせて、栄養士による離乳食(幼児食)の相談もありますのでお出かけください。

相談日 三月十六日(木)

時間 午前九時～十二時

(離乳食相談は九時半～十一時半まで)

場所 青木村保健センター

持ち物 母子手帳

☎ 四九一三三三三

☎ 四九一〇一一一

#### 男性の料理教室のお知らせ

「男性の料理教室」を開催します。家でも作れる内

容で、料理のレパートリーが広がります。男性の方で料理に興味のある方、ふるってご参加ください。

#### 第十二回

日時 三月二十三日(木)

時間 午前十時～午後一時

場所 青木村保健センター

栄養指導実習室

参加費 四百円

持ち物 エプロン・三角巾

タオル

参加を希望される方は、二十一日(火)までに、住民福祉課保健師へお申し込みください。

☎ 四九一三三三三

☎ 四九一〇一一一

#### 筋力アップほきほき教室のお知らせ

概ね六十五歳以上の方を対象に、三才山病院より講師をお迎えし、筋力アップのための教室を開催します。

#### 第十二回

日時 三月十五日(水)

午後一時半～三時半

場所 文化会館 講堂

持ち物 水分補給のための飲み物

参加の申し込みは必要ありませんが、送迎を希望される方は前日までに、地域包括支援センターまでお申し込みください。

☎ 四九一三三三三

☎ 四九一〇一一一

#### 介護者のつどいのお知らせ

三月二十一日(火)午後一時～午後三時まで「介護者のつどい」を行います。今月は宮原栄養士さんによる「栄養のお話」と、今年度のまとめ・次年度の計画について話し合いをします。

ご家族を介護されている方で参加を希望される方は十七日(金)までに、地域包括支援センターまでお申し込みください。

☎ 四九一三三三三

☎ 四九一〇一一一

#### 心配ごと・労働相談

3月9日(木)

(労働相談は予約制です)

#### 結婚相談

3月19日(日)

いずれも午後1時～4時  
場所:老人福祉センター

#### 平成28年度臨時福祉給付金及び年金生活者等支援臨時福祉給付金(障害・遺族基礎年金受給者向け)申請受付終了のお知らせ

平成28年度臨時福祉給付金及び年金生活者等支援臨時福祉給付金(障害・遺族基礎年金受給者向け)については、平成29年3月1日をもって申請受付期間が終了いたしました。申請をされていない方については、給付金は受け取れませんのでご了承ください。

【お問い合わせ先】住民福祉課住民福祉係

☎ 49-0111 ㊟ 49-3132

#### 青木村 燃やせるごみ排出量

平成29年1月分	平成28年1月分	前年対比
39,700 Kg	38,990Kg	101.82%

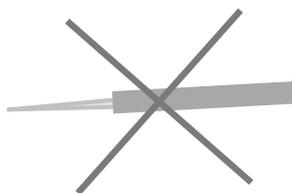
1月分の燃やせるごみ排出量です。前年に比べ約1.8%の増加となっております。

生ごみは堆肥化して再利用するか、充分乾燥させてから出すことで重さを大幅に減らすことができます。生ごみを堆肥化できるコンポストをダンボールでつくることができます。作り方は役場エントランスホールに展示してありますので是非ご覧ください。



### ごみの分別変更のお知らせ

## ガスボンベは 危険(有害)物に 分別してください!



**穴をあけずに  
(ガスは使い切る)**

これまで使い終わったガスボンベは金属類として出して頂いていましたが、使い終わったボンベからガスを抜く際や収集運搬中の爆発事故が多発しており、今後は「穴をあけずに(ガスは使い切ってください)」「危険(有害)物」として出して頂きますようお願い致します。

収集日は“その他不燃ごみ”と同じ毎月第1・第3土曜日となります。

危険物の取扱には充分注意し、ごみの分別にご理解ご協力をお願い致します。

## 国民年金

### ①前納割引制度について

国民年金保険料を一定期間まとめて納付(前納)すると、お得な割引があります。納付方法は、現金(納付書)納付のほか、口座振替、クレジットカード納付から選択できます。また、平成29年4月より、新たに現金・クレジットカード納付による2年前納が始まります。

●現金納付の場合、任意の月分から年度末までの分を前納することも可能です。この場合、専用の納付書が必要となるので、年金事務所までお問い合わせください。

### ②受給資格期間の短縮について

～年金を受給するために必要な資格期間が  
25年から10年になります～

これまでは、老齢年金を受け取るためには、納付済期間と免除期間などを合算した資格期間が原則として25年以上必要でした。

平成29年8月1日からは、資格期間が10年以上あれば老齢年金を受け取ることができるようになります。

●対象者の方には、2月末～7月までの間に日本年金機構から、ご自宅宛てに請求書が届きます。

**【お問い合わせ先】小諸年金事務所 ☎ 0267-22-1080  
住民福祉課 年金担当 情 50-5004**

「単独処理浄化槽からの  
転換をお願いします。」  
「水質保全と快適な生活のために！」

浄化槽には、水洗便所の汚水だけを処理する単独処理浄化槽と、水洗便所汚水と台所汚水などの生活雑排水を併せて処理する合併処理浄化槽がありますが、平成十三年より単独処理浄化槽の新設は禁止されており  
ます。

既に設置されている単独処理浄化槽についても合併処理浄化槽や公共下水道への転換の努力義務が明文化されました。

下水道への接続が可能な地域にお住まいの皆様には、早期の下水道接続を、また、浄化槽区域にお住まいの皆様には合併処理浄化槽への転換をお願いします。

公共下水道への接続や、合併処理浄化槽への転換には村の補助制度が有りますので、上下水道係までお問い合わせください。

青木村の清らかな水環境の保全に、皆様のご協力をお願い致します。

## 建設産業課

### 林野火災の予防について

春先は空気が乾燥し、林野火災や枯草の火災が発生しやすい季節です。大切な森林を山火事から守るために、三月一日から五月三十一日までを春の山火事予防運動実施期間としています。

統一標語『火の用心 森から聞こえる ありがとう』

この季節は山菜取りやハイキングなど野山へ出かける機会が多くなりますが、その際にも火の取扱には注意しましょう。特に周辺に燃えやすいものがある場所や風の強い日には火を使わないようにしましょう。また次のことに気を付けて、かけがえのない地域の森林を皆さんで守りましょう。

一、たき火などの場所から離れるときは、完全に消火したことを確認しましょう。  
二、たばこの吸殻の投捨ては絶対にやめましょう。

三、風の強い日や乾燥しているときは、火を使わないようにしましょう。



### 教育委員会

#### 生涯学習成人講座のお知らせ

生涯学習成人講座の第四回講座が左記のとおり行われます。今回は、理学療法士の先生二名をお迎えし、講演、実技を行います。

事前申込、参加費は不要です。子どもから大人まで大勢の皆様のご参加をお待ちしております。

**日時** 三月十九日(日)

午前十時から

**場所** 文化会館二階講堂

**講師** NPO法人 佐久平

総合リハビリセンター

加藤 弘貴先生

金井 陽太郎先生

**演題** 『見直しませんか？自分の姿勢！～痛めない体を作る小さな習慣～』

**内容** 姿勢に関する講演と簡単な実技（ストレッチ）

**持ち物** 運動ができる服装、水分補給用の飲み物

**その他** 詳しくは全戸配布チラシをご覧ください。

**問** 公民館・教育委員会

**情** ☎ 四九一―二二二四

#### 平成二十九年 度スポーツ少年団員募集

小中学生対象のスポーツ少年団の団員を募集いたします。種目については次の七種目です。スポーツが好き、スポーツをやってみたいと思っている児童・生徒なら誰でも入団できますので、初心者の方も気軽に申し込みください。

#### ◆種目

①軟式野球

②剣道

③ソフトテニス

④バスケットボール

⑤サッカー

⑥バレーボール

⑦太鼓

**◆募集対象者** 小学新一年生以上、中学新三年生

\*種目によって対象年齢が異なります。

**◆練習日** 原則日曜日

**◆参加費** 一、二〇〇円

(スポーツ保険料を含む) 教室によっては別途年会費等が発生しますのでご確認ください。

**◆申し込み方法**

後日、新小中学生に詳細

な概要と申込用紙を配布しますので、参加費を添えて教育委員会(文化会館)までお申し込みください。

**問** 教育委員会

**情** ☎ 四九一―二二二四

#### 「義民の里を走ろう！」マラソン大会参加者募集について

毎年恒例のマラソン大会を左記のとおり開催します。春のさわやかな風を感じ、義民の里・青木村を走り抜ませんか。

体力づくりや腕試しなどを目的とし、子どもから大人まで大勢の皆様のご参加をお待ちしております。

**日時** 四月九日(日)

午後一時三十分

\*午後一時より受付を開始します。

**会場**

青木村総合グラウンド

**参加費** 無料

**参加部門**

2kmの部(二時スタート)

男子 小学生の部

一般の部

女子 小学生の部

4kmの部

一般の部

(二時三十分スタート)

男子 小学生の部

一般の部

女子の部 小学生以上

参加を希望される方は左記までお申し込みください。

**問** 教育委員会

**情** ☎ 四九一―二二二四

#### 総務企画課

上田管内 交通死亡事故多発中

シートベルトを  
つけよう!

助手席・後部座席 全席着用  
チャイルドシートを正しく着用

#### 今月の納税口座振替日

信州うえだ農協・郵便局

3月27日(月)

その他の金融機関

3月31日(金)

残高の確認を、お願いします。

地区名	区長	分館長	分館主事	育成会長
当郷	関 晴夫	横澤 博文	横澤 博文	山口 貴弘
村松	片田 章偉	山川 敦志	山川 敦志	宮澤 瑞樹
入田	沢 尾和 一男	岸 正弘	岸 正弘	山本 和男
中村	丸山 兼弘	四方 武次	四方 武次	木内 清実
中挾	上野 武幸	山下 毅	山下 毅	横田 尚久
下奈良本	岩本 幸一	沓掛 伸二	沓掛 伸二	沓掛 浩
入奈良本	増田 勝夫	増田 稼	増田 稼	堀内 藤雄
沓掛	多田 家定	山浦 哲郎	山浦 哲郎	沓掛 平
夫神	中澤 俊夫	高田 憲和	清水 雄二	高田 憲和
細谷	花見 邦俊	市川 岳大	市川 岳大	市川 俊彦
殿戸	小林 護	花見 剛	花見 剛	坂尻 正信
青木	増田 敏	増田 敏	倉田 茂利	奈良本 安秀

#### 平成29年 地区役員名簿



## 今月のおもな行事予定

2	木	誕生会 9:30~/健康相談 10:00~/納税申告相談(村松・生地)お誕生相談 9:30~/2歳児健診 13:15~
3	金	ひなまつり会 9:30~ 納税申告相談(入田沢 午前:原池・弘法) (入田沢 午後:洞・木立・きだち団地)
4	土	希望保育 健康づくり講演会 13:00~ 小学校のためのおはなし会 13:30~
5	日	有害鳥獣広域捕獲
6	月	元気アップスマイル教室⑤ 13:30~/納税申告相談(中村)
7	火	心の健康相談 13:30~/脳と体のストレッチ教室⑩ 13:30~ 納税申告相談(中挾)
8	水	補聴器修理 9:00~ さわやか体づくり 13:00~ 納税申告相談(下奈良本)
9	木	年長さよなら会 9:30~/心配ごと相談 13:00~ 納税申告相談(入奈良本)/労働相談(予約制) 13:00~
10	金	避難訓練 9:30~/わくわく広場 10:00~/納税申告相談(沓掛)
11	土	希望保育
12	日	有害鳥獣広域捕獲(予備日) /冬の大三角(学生企画)
13	月	納税申告相談(夫神)
14	火	元気アップスマイル教室⑥ 13:30~/納税申告相談(細谷) 中学校3学期終業式
15	水	筋力アップほきぼき教室⑫ 13:30~ 小学校3学期終業式/中学校卒業証書授与式
16	木	母子相談 9:00~/離乳食相談 9:30~ 赤ちゃんのためのおはなし会 10:30~/小学校卒業証書授与式
18	土	卒園式
19	日	結婚相談 13:00~/生涯学習成人講座 10:00~
20	月	春分の日
21	火	介護者のつどい 13:00~/心の健康相談 13:30~
22	水	さわやか体づくり 13:00~
23	木	男性の料理教室 10:00~
25	土	希望保育
26	日	消防団分団統合式 9:00~
27	月	希望保育
28	火	希望保育/村長・村議選立候補予定者説明会 10:00~
29	水	希望保育
30	木	希望保育
31	金	希望保育

※おもな行事のみ掲載しておりますので、詳しい内容・掲載されていない行事については、生涯学習カレンダーをご覧ください。各担当へご連絡ください。

## 平成29年度 国税専門官採用試験のお知らせ【上田税務署より】

**概要** 国税局や税務署において、税のスペシャリストとして働く国税専門官(国家公務員)を募集します。

### 受験資格

- 1、昭和62年4月2日~平成8年4月1日生まれの者
- 2、平成8年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者
  - (1) 大学を卒業した者及び平成30年3月までに大学を卒業する見込みの者
  - (2) 人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

**試験の程度** 大学卒業程度

### 申込み方法等

#### 【原則】インターネット申込み

※次のアドレスへアクセスし、説明に従って入力  
<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

#### ※受付期間

平成29年3月31日(金) 午前9時~ 4月12日(休) [受信有効]

#### 【インターネット申込みができない場合】郵送又は持参

※提出先 希望する第1次試験地に対応する国税局又は沖縄国税事務所

※受付期間 平成29年3月31日(金)~ 4月3日(月) [通信日付印有効]

### 試験日

第1次試験日 平成29年6月11日(日)

第2次試験日 平成29年7月12日(休)~ 7月19日(休)のいずれか

第1次試験合格通知書で指定する日時

### 試験地

第1次試験地 高崎市、さいたま市、新潟市、松本市ほか

第2次試験地 さいたま市ほか

### 合格者発表日

第1次試験合格者 平成29年7月 4日(火) 午前9時

最終合格者 平成29年8月23日(休) 午前9時

### 問合せ先

※インターネット申込みに関する問合せ

人事院人材局試験課 ☎ 03-3581-5311 内線2332

午前9時30分から午後5時(土・日曜日及び祝日等の休日は除く)

※上記以外の問合せ

関東信越国税局人事第二課試験係 ☎ 048-600-3111 内線2097

午前8時30分から午後5時(土・日曜日及び祝日等の休日は除く)

## 不動産評価等の無料相談会のご案内

不動産評価等に関する無料相談会を開催いたしますので、お気軽にお出かけ下さい。

■日時 4月3日(月) 午前10時~午後4時

■場所 上田商工会議所 4階第1会議室

【お問い合わせ先】 一般社団法人長野県不動産鑑定士協会  
☎ 026-225-5228 ※予約不要です。

## 〈三月〉信州の観天望気「風吹けば目医者が儲かる」 文責：岩淵 登喜夫

春の訪れを知らせてくれるのは日本海に低気圧が発達すると暖かい南風が吹いて、その春に初めて吹く強い南風を「春一番」と呼んでいる。この南風は「春あらし」「彼岸荒れ」と言って恐れられている。急な気温上昇で雪の多い地方は雪崩や洪水が起たり、フェーン現象で大火を誘発し、山岳では登山者の遭難を導く場合も少なくない。伊那谷では

「春季南風多ければ豊年の兆し」「春に風多ければ夏稔やか」

南風が多い年は季節の進みが早いので実り豊かであることわざが残っている。

春一番が来ても直ぐ暖かい日和が続くわけでもなく、寒の戻りもある。季節の変わり目で、天気変化が激しく、人体にも大きな影響を与えて、俗に言う気象病(気象変化によって誘発される病気)が起り易いと言われている。

春といえば、人間にとって一番快適な季節であるが、春は「風が吹けば桶屋が儲かる」と古い言葉を思い出すが、実は「風吹けば目医者が儲かる」風が吹けば目医者や製薬会社・薬局がもうかるのである。春は風が強いので砂ほこりや中国大陸からくる黄砂が降る日もあり、更に、スギ花粉・ヒノキ花粉が舞い上がり、それがのどや鼻の粘膜

について、くしゃみや鼻水がでる花粉症の人が多く、これまで症状がでていない人も症状がでることもある。

今年のスギ花粉は二月上旬に九州・四国地方から始まり五月の連休頃まで続き、長野県の飛散量は例年より少なめの予測である。一日のうち最も花粉が多い時は正午前後と日没後2時間ほどである。

また、晴れて気温が高く、風の強い日は花粉が多く、そういう日が二、三日続くと更に量が増えるので注意が必要で、皆さんが思う以上に、気象というのは健康や生活に大きな影響を与える。

花粉症の症状の出始めた日、体調が悪くなかった日、持病の調子が悪かった日を気象と照らし合わせると、どんな時に変化が現れやすいのかわかる。記録しておく来年以降に役立つと思う。

春は低気圧や前線の通過する日が多いので、生活のリズムが狂ったりし、老人や体の弱い人は、下痢や顔面神経麻痺が起りやすい人が私の近くにいる。

春の気象病は今が一番注意の必要な時期であり、気候の移り変わりが激しく、今日は晴れて暖かい良い天気でも、明日は天気が崩れて冷たい雨で、冬を思わせる寒さに戸惑ったりすることもしばしばあるが、規則正しい生活を心がけてこの時期を乗り切りましょう。



### 小宮山克子さん 交通栄誉賞 「緑十字銀章」を受章

中挾区の小宮山克子さんが、一月二十日に東京で開催された交通安全国民運動中央大会で「緑十字銀章」を受章されました。

この賞は長年に渡り交通安全活動に尽力した方に贈られる交通栄誉賞です。

小宮山さんは交通安全協会役員並びに交通指導員として長年に渡りご尽力いただいた功績を高く評価され、受賞されました。

また、小宮山さんの活動を支えた夫の恒雄さんには感謝状が贈られました。

小宮山ご夫妻のご尽力に感謝するとともに、今後更なる活躍を期待いたします。



### 公民館囲碁・将棋大会開催!!

二月五日、文化会館において公民館囲碁将棋大会が開催され、各部門で熱戦が繰り広げられました。上位入賞者は次のとおりです。



囲碁の部



将棋の部

#### 囲碁の部

優勝 千田 金郎さん  
準優勝 小林 誠さん  
第三位 鴻巣 一昭さん

#### 将棋の部

優勝 宮澤 直也さん  
準優勝 和田 康雄さん  
第三位 櫻井 薫さん

### 青木村スポーツ少年団の活躍!

青木村スポーツ少年団サッカー教室の子どもたちが二月に行われた「長野県フットサル県大会カテゴリーⅡ」で三位に輝きました。

日頃の練習の成果を十分に発揮し、長野県で三位という素晴らしい結果に輝きました。

また、カテゴリーⅡでは満足な結果が出せませんでした。最後まで諦めずプレーしました。



### 東京農大が青木村セミナーを開催

二月十四～十五日に東京農業大学 信州・青木村セミナーが開催されました。昨年七月の村と同大との包括連携協定に基づくセミナーには、受入農家、調査協力団体に加え、村内若手農業者などが多数参加しました。

研究発表した五名の学生は、①芽子にんにく②天然食料資源③鳥獣被害と捕獲動物利用④農産加工と農村女性⑤農家女性の他産業従事者の条件をテーマに、現状と課題を体系的に整理・分析し、若者らしい斬新な提案を行いました。

また、遊休農地の解消と新たな特産品づくりの取組みとして製品化した「えごま油」のお披露目も行いました。

ティーパーティーでは、村民との交流が深まり、協定事業の集大成にふさわしい充実したセミナーとなりました。



研究発表会



集落の仕組みを調査



道の駅あおきを調査





### 村づくり懇談会開催

二月五日(日)、青木村議会と青木村女性団体連絡会共催により「第十回村づくり懇談会」が文化会館において開催されました。当日は、村内各団体の代表者や役員、住民の方々総勢五十七名が参加し、「青木村農業の活性化」、「新トンネル開通に向けた対応」について、女性農業グループ及び役場職員より最近の取り組み状況を聞いた後、グループに分かれてテーマごと意見交換を行いました。様々な意見、アイディア、要望等をグループごと発表し、参加者全員で共有することができました。各自が描く村づくりを意見集約する場として、有意義な懇談会となりました。



### 第二次上田地域定住自立圏共生ビジョン策定 〜構成市町村で合同調印式〜

二月七日丸子地域自治センターにおいて、平成二十三年から上田市を中心市として取り組んできた「上田地域定住自立圏」が更なる圏域の活性化と圏域住民の満足度向上に向け、協定の見直しによる調印式を行いました。現在の構成市町村は、上田市、東御市、長和町、青木村、坂城町、立科町、嬭恋村となっています。今後の将来像としては、「将来にわたり安心して暮らし続けられる圏域」「活力の創生による自立した魅力溢れる圏域」を掲げ、共生ビジョンの期間を平成二十九年年度から平成三十三年度までとしました。また協定に基づき推進する具体的取組は二十五項目となりその中には、新たな連携事業として十二事業が盛り込まれています。更に取組内容評価指標となるKPIも設定されました。



### 認知症サポーター養成講座開催

二月十四日(火)、「認知症サポーター養成講座」が開催されました。村では初めての開催でしたが総勢四十一名の方が参加され、皆さんとても真剣に受講されていました。これから認知症の人や家族に寄り添って、支えになっていただけることを願っています。



当日配布された資料と受講後に渡されたオレンジリング

### 前選挙管理委員に感謝状

この度、前選挙管理委員の皆さんに県選挙管理委員会より感謝状が伝達されました。この4人の皆さんには、概ね2期8年に渡って委員として数多くの選挙の適正な実施にご尽力いただきました。長きに渡りありがとうございました。委員は退かれましたが、今後の活躍をご祈念いたします。



### 信州大学繊維学部と連携協定締結

平成二十九年二月十六日(木)、信州大学繊維学部と村の連携協定締結式が行われました。信州昆虫資料館の活用や「お蚕プロジェクト」をはじめ地域の産業、環境保全、人材育成、産業振興ものづくり等相互に協力連携することになりました。





2月11日(祝)にウエルピアながいずみで、長泉町と裾野市の共同による「第3回ファミリーカーニバル」が開催され、約300人の親子が「英語DEリトミック」や「パパのお弁当手作り教室」、「遊び広場」、「町内金融機関による職業体験」などの催しを楽しみました。お弁当手作り教室では、初めてお弁当を作るパパたちが料理に真剣に取り組むカッコいい姿を見ることができました。

学んで、遊ぶ！  
ファミリーカーニバル開催

長泉町から

姉妹都市

HELLO!

問 長泉町役場・行政課  
☎ 055-989-5500



「姉妹都市・長泉町をご紹介します」

紙面 第3回 坂戸につさい桜まつり

埼玉県坂戸市から  
青木村の皆さんへ

日時：3月18日(土)～26日(日)  
※イベント開催は18日(土) 午前10時～午後3時  
会場：坂戸市北浅羽桜堤公園 (越辺川大橋右岸)

内容：約1.2キロにわたり咲きほこる「安行寒桜」の桜並木で第3回坂戸につさい桜まつりを開催。18日(土)には、地元伝統芸能やよさこいの演舞、銭太鼓、津軽三味線、箏・尺八の演奏、そのほか各種出展、ご当地キャラクター大集合などをを行います。

◆ステージ【18日(土)】

- ・地元伝統芸能、フラダンス等
- ・銭太鼓、津軽三味線、箏・尺八
- ・ご当地キャラクター大集合
- ・よさこい演舞

※イベントの内容は、天候等により変更・中止になる場合があります。

シャトルバス運行日：18日(土)・19日(日)・20日(月)・25日(土)・26日(日)

運行時間：午前8時30分～午後4時10分 (駅最終午後3時10分)

運行区間：北坂戸駅西口～北浅羽地内臨時バス停※運行本数は40分に1本

臨時駐車場：越辺川大橋下流左岸側300台

【問合せ】 商工労政課観光推進担当 ☎ 049-283-1331(内線347)



マスコットキャラクター さかっち



大節分祭が行われました  
二月三日(金)、恒例となりました大節分祭が、節分祭実行委員会の皆さんにより、役場駐車場において開催されました。  
大節分祭にあわせまして、小学生の餅つき体験も行われ、つきたてのお餅が会場の皆さんに振舞われました。



喜憂の欄については、HP 上での掲載はしていません。

喜憂のつづり  
(敬称略)

がんばれ  
あおきっ子

青木小学校6学年



巣立ちゆく36名



6年間の小学校生活をもうすぐ卒業します。大きな行事や毎日の学習の中で、たくさんの思い出ができました。地域のみなさん、先生方、仲間、家族。周りにいる多くの方に支えられ・見守られて成長してきました。ありがとうございました。中学生になってもがんばります。



音楽会



運動会



修学旅行



授業風景



## 真田氏と青木村

真田氏の始まり(一)

大塔合戦物語に初見

真田氏は海野氏の嫡流ではない？

上田市真田町の真田という集落が真田氏の名士の地であり、出身地である事には間違いないとの学識者の見方ですが、真田氏の出自については諸説があり、幸隆(昌幸の父)以前の事がわからない。小勢力に過ぎなかった為だろうか。中世文書には、名は出てこない。しかし古くから真田の地に土着していた権力者であった事には間違いない。

近世大名真田氏は滋野姓海野氏の嫡流だと称している。海野氏は本海野(東御市)の地を本拠とする源平合戦時代から活躍した東信濃の名族であった。その直系ではないが、その分かれであったろう。『滋野氏三家系図』によれば鎌倉時代の中期に海野氏から出て真田の地に進出した真田七郎幸春という人物がいた。

この幸春が真田氏の祖である説もある。室町時代から戦国時代にかけては、応永七年(一四〇〇)の大塔合戦に真田地域から横尾・曲尾・実田(真田)の名前がある。真田氏も同規模で数集落を支配する小領主であったと考えられている。

近世大名になった真田氏は執拗に海野氏嫡流(直系)説を強調しているが、幸隆以前の真田氏の不明な部分は、幸隆が海野氏の分家として新たに創立した事として、幸隆以前の歴代系図については、抹消・無視する事が出来て、幸隆を海野氏の嫡流の家系図としたようです。

角間集落の入り口の左側の高台に日向畑遺跡という中世の墓所後があります。真田氏の古城である松尾城の麓にあたります。昭和四十六年(一九七二)に発掘調査された結果火葬骨が埋葬された墳墓址が二十三ヶ所確認されています。

墓石は宝篋印塔・五輪塔で、南北朝から戦国時代の作風であり、幸隆以前の真田氏の墓所に間違いないと考えられている。この墓所に隣接して安智羅(あんじら)明神が祀られているが、ご神体は真田幸隆の十八才の時と伝えられている像が安置されている。(現在は保存の為にレブリカが飾られている)

この墓地は裏手の斜面からの土砂の崩落により、埋没したと思われるが、出所を隠匿のため破壊されたとの見方もある。しかし埋葬された人骨は無事だったのだし隠匿破壊とも言えないが、それにしても真田家の先祖を祀る霊地としては、余りにも粗末な扱いを受けた事には間違いない。

真田氏は元和八年(一六二二)まで上田藩主として小泉郡の領主であったし、その後松代藩主(埴科郡)であったが、当墓所に何等かの配慮をした形跡は無い。

このことから、海野氏からの初代分家とし嫡流を自称する幸隆にすれば、先祖の供養などは、どうでもよかったのであり、真田は松代へ、仙石は出石へと世の変遷は激しく、幸隆の先祖が眠る墓所は無縁墓地化して荒れ放題となり、埋没してしま。時世の流れにより、忘却の霊廟となってしまうのであろうか。

(文責 沓掛真人)